

独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA)

第四期中期計画のポイント



IPAを取り巻く経済・社会概況

- ITの利活用拡大とともに、脅威が増大しているサイバー攻撃への対応が急務。サイバー攻撃はますます高度化・巧妙化・大規模化し、またサイバー攻撃の対象は従来のIT製品からあらゆるデバイス、システム、媒体に拡大。
- 社会基盤としてのITの重要性が増していることに伴い、IT社会を担う人材の質及び数の確保の重要性が増大。
- IoT、ビッグデータ、AI等の実用化に伴うこれまでの社会の在り方を覆すような社会変革が進行する中、新たな技術の社会実装に向けた取組など、ICTに関する基盤整備の必要性。



1. 新たな脅威への迅速な対応等のセキュリティ対策の強化

深刻化するサイバー攻撃に対して、情報の収集・分析体制の充実を図るとともに、初動対応支援や被害を未然に防止するために必要な措置を強化することにより、我が国全体の防御力強化に貢献していく。

2. 高度な能力を持つIT人材の発掘・育成・支援及びネットワーク形成とIT人材の裾野拡大に向けた取組の強化

我が国IT人材の確保に積極的に貢献していくため、引き続きサイバーセキュリティ人材の育成や優れたIT人材の発掘・育成のための取組、IT人材の裾野拡大に向けた取組を実施するとともに、発掘・育成した人材が社会の中で活躍できるような機会の提供などを行う。

3. ICTに関する新しい流れを常に捉え、発信していく機能の強化

ICTに関する新しい潮流を常に捉え、その新たな活用法や社会実装上の課題・解決策を速やかに社会の各層に展開してイノベーションを加速化していく機能を強化することにより、社会変革の基盤作りに積極的に貢献していく。

独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA)

第四期中期計画のポイント

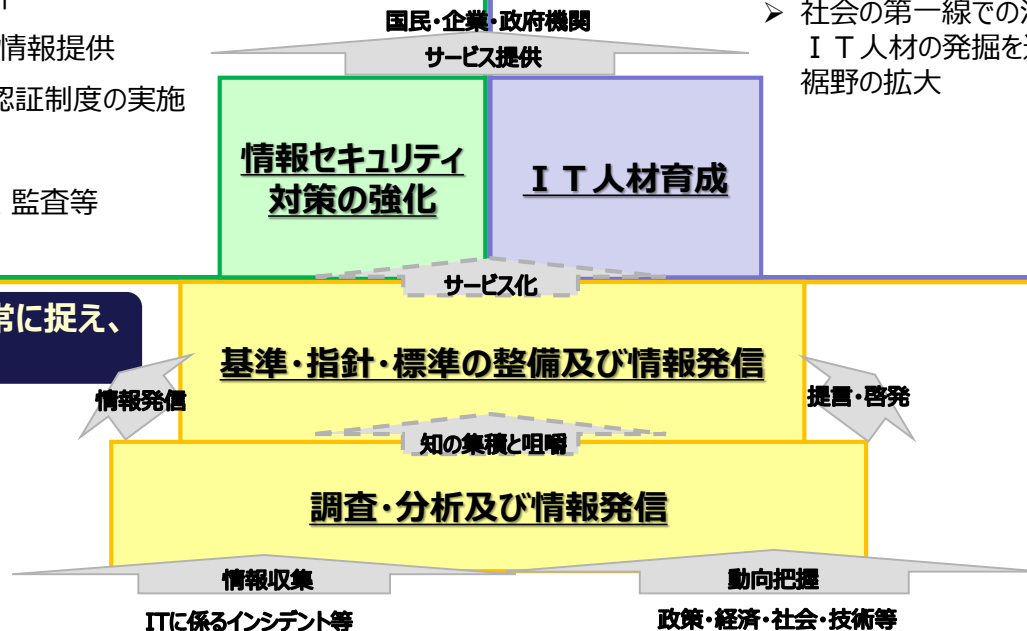


1. 新たな脅威への迅速な対応等のセキュリティ対策の強化

- サイバー攻撃等に関する情報収集、分析、提供、共有
- 重要インフラや産業基盤のサイバー攻撃に対する防御力の強化
- 非技術的要因を踏まえた調査、分析
- セキュリティ対策に関する普及啓発、情報提供
- I T 製品等のセキュリティ評価及び認証制度の実施
- 暗号技術の調査・評価
- 独法等に対する不正な通信の監視、監査等

2. 高度な能力を持つ I T 人材の発掘・育成・支援及びネットワーク形成と I T 人材の裾野拡大に向けた取組の強化

- 優れた I T 人材の発掘・育成・支援の実施と活躍の機会の提供
- 社会の第一線での活躍が見込まれる I T 人材の発掘を通じた I T 人材の裾野の拡大



3. I C Tに関する新しい流れを常に捉え、発信していく機能の強化

- I C T の新たな技術等に関する調査分析及び情報発信
- I C T の新たな技術等に関する客観的な基準・指針・標準の整備及び情報発信
- 海外機関との連携の促進

4. 業務運営の効率化等

- 機動的・効率的な組織及び業務の運営
- 働き方改革の推進等による業務運営の効率化
- 運営費交付金の適正化、財務内容の改善
- 人材育成の強化、中長期を見通した人員体制の構築
- 内部統制の充実・強化
- 戦略的広報の推進

独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA)

第四期中期計画のポイント (指標)



1. 新たな脅威への迅速な対応等のセキュリティ対策の強化

- 基幹目標** 情報セキュリティ対策強化の新規・追加の取組を実施した重要インフラ関連企業数：**596社以上**
- 基幹目標** 「SECURITY ACTION 制度」に参画する中小企業数：**70,000社以上**
- 指標** 情報セキュリティに係るガイドライン等の普及数：**250,000件以上**
当該ガイドライン等の役立ち度4段階評価で上位2を得る割合：**3分の2以上**
- 指標** 一般国民の情報セキュリティに関する相談先、情報収集先に係る安心相談窓口等との連携組織：**毎年度拡大**
- 指標** 産業サイバーセキュリティセンターが提供する人材育成プログラム受講者数：**延べ551名**
- 基幹目標** 産業サイバーセキュリティセンターの人材育成プログラムの受講者による企業や産業におけるセキュリティ強化のための具体的な取組数：**延べ871件**

2. 高度な能力を持つIT人材の発掘・育成・支援及びネットワーク形成とIT人材の裾野拡大に向けた取組の強化

- 基幹目標** 未踏関係事業の修了生による新たな社会価値創出（新技術の創出数、新規起業・事業化の資金確保数、ビジネスマッチング成立件数）：**延べ62件**
- 基幹目標** セキュリティ・キャンプの修了生によるイベント講師等の実績数：**延べ237名**
- 指標** 情報処理安全確保支援士による情報セキュリティに関連する業務遂行：**75%**
- 指標** 企業における情報処理技術者試験の活用割合：**55%**

3. ICTに関する新しい流れを常に捉え、発信していく機能の強化

- 指標** ICTに関する技術動向等の白書及びICTに関する調査等の報告書の普及件数（年間平均値）：**第三期以上（第三期年間平均159,661件）**
- 基幹目標** ICTに関する指針やガイドラインの普及件数（年間平均値）：**第三期以上（第三期年間平均435,663件）**
当該指針やガイドラインの役立ち度4段階評価で上位2つの評価を得る割合：**3分の2以上**
- 指標** 新たなスキル標準等の情報アクセス数：**第三期以上（第三期年間平均29,269件）**